

クラスだより

わらべうた

わらべうたが大好きなすみれ組の子どもたち。大人が歌を歌うと人差し指を立て、「もう一回」をアピールしたり、大人と目を合わせ、ふれ合いながらわらべうたを楽しんでいます。

くすぐり遊びも大好きで「にやめん、そうめん」「いっほんばし」などのわらべうたを歌うと自分でも指先と手の平に当てながら大人の仕草を真似たり、身体をくすぐられると声を出して笑い、楽しんでいきます。

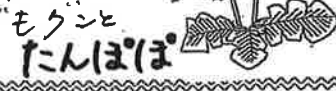


少し前は、唄ってもらったり、大人と一緒に親しむことが多かったわらべうた。最近では、「あめ あめ やんぱくれ」、「どんどんばし わたれ」など遊びの場面に応じて、子ども達が自ら口ずかす姿が増えてきました。友達同士でも唄っている姿も始まっているので、親しい機会がこれからも増えていきます。



今までは大人にぶかれながら、あそびながらわらべうた、大人と一緒に仕草をしていくわらべうたも、反転と一緒にあそびながらのしくみ、ときまじりに、キッコンバッコンバッコンのうたも反転と手をとりながら。おかげで、このあそびが大好きな「あつりくまさん」といううたも1つ上のこどもさんに一緒にあそんでもらうたのめいようになつてきました。

これからわらべうたのあそびもグンと盛り上がりそうです。

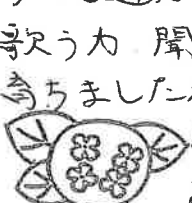


こもも組では、月に一回わらべうたの課業をしています。鼓笛を感じて歩いておどり、門くぐりや役交った遊び等じかから、わらべうた遊びを楽しんでいます。2月は節分。今子どもたちと行っているわらべうたは、「あひまやあひま」です。仕草も楽しいのですが、最後に鬼の「うーッ」と角を出してでぐるところがおもしろくて、みんなとても楽しんでいました。



あじさい、ひまわりさんと一緒に白々わらべうたをたくさん歌ってきました。ちょっとした時間、2人組になつたりグループでわらべうた遊びをしている姿がみられます。鬼ごっこや鬼ごっこも、子ども達がわらべうたで決めていきます。歌う力、聞く力、拍をとる力が奇りましたか(可哀)も仲間間の力が奇ち、皆で楽しんでいきます。

あじさい、ひまわり



りんご組さんは、わらべうたが大好き！「どんどんばし わたれ～00めんがとある～♪」と、大人が歌うととても嬉しそうに、マットの橋を渡っています。又、大人のひざに座り「うまは としとし～♪」の歌に合わせて、ピョピョンはねるのがおもしろくて「マット ャッテ♪」とリクエストしています。

